TADOKU JUNIOR　イソップ物語　★★☆☆☆ みじかい　139語

The Dog and His Reflection

よくばりな犬

Aesop（1919年の本）　原文そのまま　朗読：Claire Schreuder

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　骨をくわえて橋をわたる犬。川をのぞくと、もっと大きな骨をくわえた犬がいました。「あれもほしい！」と思った犬は……。



A Dog, to whom the butcher had thrown a bone, was hurrying home with his prize as fast as he could go. As he crossed a narrow footbridge, he happened to look down and saw himself reflected in the quiet water as if in a mirror. But the greedy Dog thought he saw a real Dog carrying a bone much bigger than his own.

If he had stopped to think he would have known better. But instead of thinking, he dropped his bone and sprang at the Dog in the river, only to find himself swimming for dear life to reach the shore. At last he managed to scramble out, and as he stood sadly thinking about the good bone he had lost, he realized what a stupid Dog he had been.

> **It is very foolish to be greedy.**

和訳 よくばりな犬（The Dog and His Reflection）

肉屋さんに骨を投げてもらった犬が、そのごほうびをくわえて、大いそぎで家へ帰るところでした。せまい小さな橋をわたっているとき、ふと下を見ると、しずかな水に、自分のすがたが鏡のようにうつっていました。ところが、よくばりな犬は、本物の犬が、自分のよりずっと大きな骨をくわえているのだと思いました。

ちょっと立ち止まって考えれば、ちがうとわかったはずなのに。でも犬は考えもせずに、自分の骨を落として、川の中の犬にとびかかりました。すると、岸にたどりつこうと、ひっしにおよぐはめになってしまいました。やっとのことで岸にはい上がると、犬はなくしたおいしい骨のことを思って、しょんぼりと立ちつくしました。そして、自分がなんてばかな犬だったのかと気がつきました。

> **よくばりをするのは、とてもおろかなことです。**

たんご と クイズ よくばりな犬

Dog 犬	**bone** 骨	**butcher** 肉屋さん
footbridge （人がわたる）小さな橋	**water** 水	**mirror** 鏡
river 川		

Q1 川の中の犬は、本当はだれ？

① 犬のお兄さん　② 水にうつった自分　③ となりの犬

Q2 犬が川の中の犬にとびかかったとき、骨はどうなった？

① もっと大きくなった　② 二本になった　③ 落としてなくしてしまった

こたえ

Q1 ② しずかな水に、自分のすがたが鏡のようにうつっていたのです。でも犬は本物の犬だと思いました。

Q2 ③ 犬は自分の骨を落としてとびかかったので、おいしい骨をなくしてしまいました。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #19994（Aesop、1919年）。パブリックドメイン。
挿絵：Milo Winter（同じ本の初版の挿絵。パブリックドメイン）
朗読（Web版）：Claire Schreuder（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。